

# 議事録

## 平成19年度 第67回 教育研究審議会議事要録

日 時 平成20年2月12日(火) 13:30~15:30

場 所 北方キャンパス本館E701会議室

出席者 <委員> 矢田学長、国武副学長、晴山副学長、近藤副学長、羽田野事務局長、板谷  
外国語学部長、迎経済学部長、赤塚文学部長、三宅法学部長、谷村社会システム  
研究科長、齋藤マネジメント研究科長、柳井学生部長、中野教務部長、棚次学術  
情報総合センター長、伊藤国際教育交流センター長、伊野入試センター長、漆原  
基盤教育センター副センター長、吉塚地域貢献室副室長、前田評価室副室長

### 配付資料

- 1 - 1 教員採用選考報告書(国際環境工学部)
- 1 - 2 教員採用選考報告書(国際環境工学部)
- 2 学科長等の選任について
- 3 教員評価委員会報告
- 4 - 1 中期計画後期基本方針に対する学部等からの意見について
- 4 - 2 中期計画に対する学部等からの意見
- 4 - 3 中期計画後期基本方針
- 4 - 4 中期計画進捗総括表
- 4 - 5 中期計画の変更について(案)
- 5 アジアの文化と社会研究所設置準備委員会要綱(案)
- 6 平成20年度北九州市立大学一般選拔出願状況
- 7 学生支援のための教職員向け研修会の開催について
- 8 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

(冒頭、第66回教育研究審議会議事録(案)について確認)

### 第1号 教員の採用について

\* 資料1-1のとおり、国際環境工学部及び研究科(希少資源回収分野担当)について、  
選考委員会から採用候補者(大矢 仁史氏)の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき  
採用候補者の採用について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

\* 資料1-2のとおり、国際環境工学部及び研究科(生産工程管理分野担当)について、  
選考委員会から採用候補者(水野 貞男氏)の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき  
採用候補者の採用について提案。

# 議事録

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第2号 学科長等の選考について

\* 学科長等の選考について、資料2のとおり提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第3号 教員評価の見直しについて

\* 資料3のとおり、教員評価委員会の報告を踏まえ、教員評価制度の見直しについて学長の方針を提案。

教員評価制度の見直しについては、教員評価委員会の判断と結論を受け、新制度による19年度実施は見送り、20年度から実施する、具体案の作成は、評価室において20年度の早い時期に行う、学長提案の方向に沿った具体案を作成し、各学部提案する、改正案の審議にあたっては、教員の理解と納得が得られるよう最大限努力することとする。

具体案の作成に早急に着手し、19年度から新制度を適用することも可能ではないか。各学部の意見を踏まえ、20年度の新しい体制で具体案を作成したい。

19年度は現行制度で実施するにしても、同制度には改善すべき点があるが、それらを積み残したまま実施するのか。

現行制度の部分的な修正は、教員評価委員会で行っていただきたい。

短期間で再び見直しの必要が生じることのないよう長期的視点から具体案を設計していただきたい。

日本全国を見ても納得できるモデルはないと受け止めている。対外的な説明責任と教員の負担軽減の双方に配慮しながら、2～3年ごとに点検・見直しを行うことは必要と考えている。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第4号 中期計画総括・中期計画の変更について

\* 中期計画後期基本方針及び中期計画の変更について、資料4-1から資料4-5のとおり提案。

中期計画の変更は2点とし、その他の事項は今後の具体的な施策の方向性を示す「後期

# 議事録

基本方針」として位置づける。

北方・ひびきの両キャンパスの連携担当教員の配置が提案されているが、両キャンパス間でどのような連携を想定しているのか。

これまで個別に行われてきた両キャンパスの連携について、今後は連携担当教員を配置し、教養教育だけでなく「1つの大学」を意識した取組みをトータルで進めていきたい。

連携担当教員は教育研究審議会委員から委任する。

基盤教育センターは、英語教育について学部との何らかの連携を予定しているか。

基盤教育センターが持つ学生の TOEIC 結果を学部を提供するなど、英語力の向上について学部と連携していきたいと考えている。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第5号 アジアの文化と社会研究所設置準備委員会の設置について

\* アジアの文化と社会研究所設置準備委員会の設置について、資料5のとおり提案。

研究所の名称に関して、政治経済分野は研究対象としないのか。

政治経済分野も研究対象に含んでいる。研究領域や対象分野をわかりやすく示す研究所の名称について、当該設置準備委員会で再検討する。

基盤教育センターからも関係する教員が準備委員会に加わってはどうか。

基盤教育センターにおいて要望があれば検討する。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 報告

平成20年度一般選抜出願状況について、資料6のとおり報告があった。

学生支援のための教職員向け研修会の開催について、資料7のとおり報告があった。

教員の海外出張について、資料8のとおり報告があった。

次回の審議会を2月19日(火)に開催する予定である旨、報告があった。